２０２５年６月海洋観測結果について

５月２８日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ（https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810）と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1　観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤崎ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

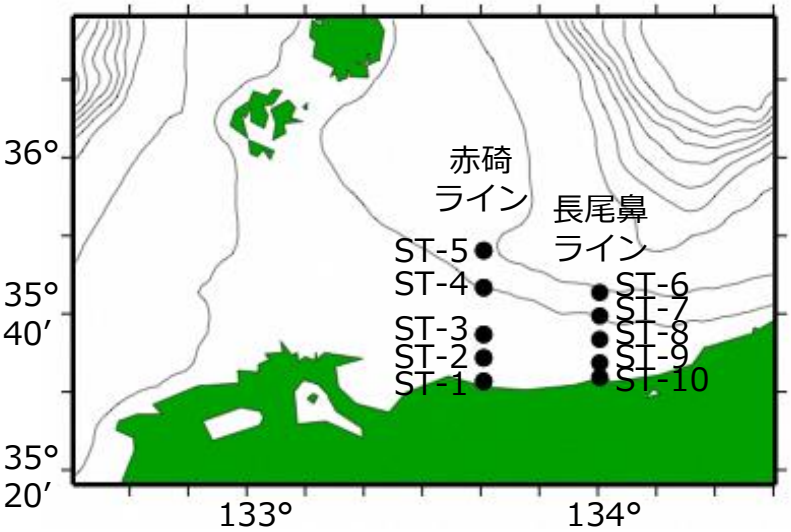

図1　観測定点

【鉛直分布図】

赤碕ライン、長尾鼻ラインともに表面水温は１６～１７℃台に昇温していました。

水深50m～100mは１４～１５℃台でした。

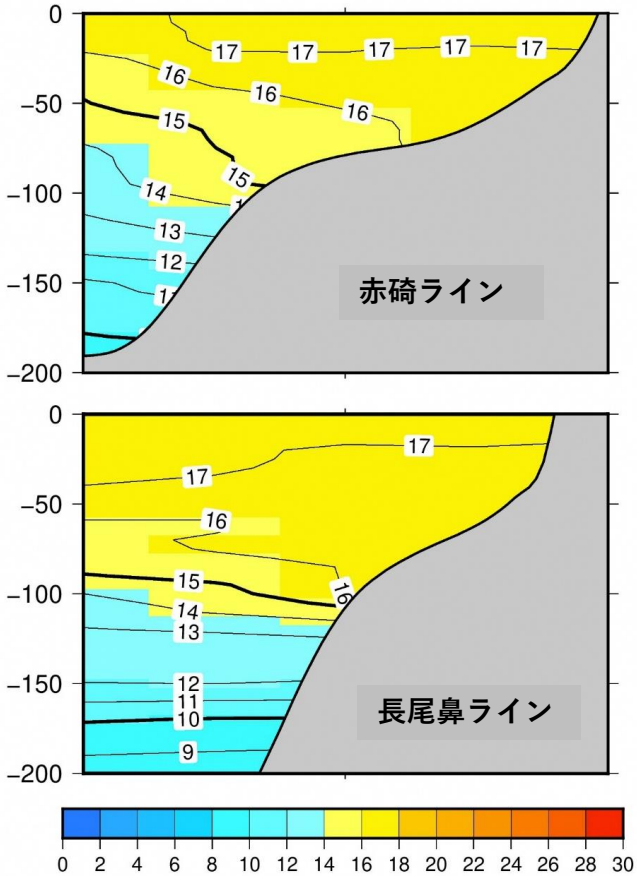

図2　鉛直分布図（海水温の単位：℃）

【水深帯別の比較】

2025年６月観測時点では、赤碕・長尾鼻ともに0mは平年より1.5℃低めとなっており、0m及び50mも平年より0.2～0.6℃低めとなっていました。

表層水温が低めで推移している理由として、例年に比べて荒天が多いこと、黒潮大蛇行が収束傾向にあり対馬暖流の勢力も弱まっていることが影響していると考えられます。

表2　各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線	赤碕ライン（133° 40'）				長尾鼻ライン（134° 00'）			
水深帯	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2025年	17.0	16.6	16.0	14.6	17.4	16.7	16.3	15.9
前年	19.3	17.9	17.4	16.3	20.0	17.7	16.9	15.6
2011-24年平均	18.5	17.2	16.6	15.6	18.9	17.0	16.5	15.5
平年差	-1.5	-0.6	-0.5	-1.0	-1.5	-0.3	-0.2	0.4